

## 資料室



HOME | 資料室 | 労働組合 | 組織活動 | 労働基本権と労働組合 (その誕生) ①

労働組合

労働者福祉・共済

一般教養

組織活動

組織運営と法律

労働安全衛生

経営対策活動

教育・宣伝活動

労働時間をめぐる諸問題

教育活動

選挙活動

組合組織 (公務員)

教育カリキュラム

### 労働基本権と労働組合 (その誕生) ①

#### 日本国憲法と労働組合 シート 1

組織活動

### 労働組合と労働基本権の誕生 1

18世紀、英国で最初の産業革命がおこり、労働者が誕生します。

市民革命によって伝統的な身分的秩序が崩壊し、自由・平等を基本とする近代市民社会が誕生しました。同時に、産業革命により大量生産が可能となり市場経済が活性化します。

資本主義は元来自由競争で自由な契約に基づく、契約社会ですから、生産力となる労働者も自由な契約の対象となります。

しかし、市民的権利が制限されている労働者に、契約自由の原則の根底にある「対等・平等」はなく、また生活の為に労働する以外に術を持たず、労働力は使用者の言いなりの労働条件で契約する以外に方法がありませんでした。

こうしたなかで労働者は「俺たちも人間だ！、人間らしい生活を！」という叫びと共に労働組合を結成したのです。労働者は団結して労働組合を通し、生活向上・労働条件の改善を求めます。弾圧・禁止されても「労働組合」は絶えることはなく、逆にそのエネルギーは増大する一方でした。

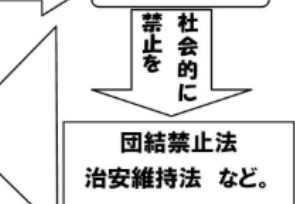
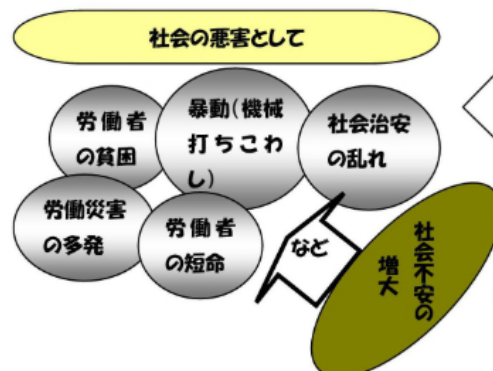
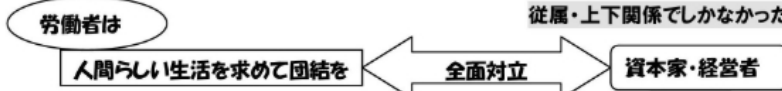
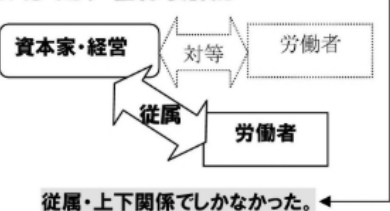
このようなことから、労働組合を認知すると共に、労働者の当然の権利として労働基本権を基本的人権として「侵すべからざるものとして社会秩序の基本に位置づけました。」

▶ キーワード検索はこちら

#### 一般の法律(自由主義経済と私企業の関係)



この根底には、人間としての対等性・平等性がありますが、歴史的現実



労使双方にとって不毛な益なしの闘いであった。  
この経験を通し、労働法は生成発展したのです。

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

[📄 サイトマップ](#) [📄 このサイトについて](#) [📄 個人情報保護の取組みについて](#)

[📄 ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト  
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE [【ワーカーズ・ライブラリー】](#)

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.